

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 学校医等表彰経費
-------------------	-----------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	1	子どもたちの生きる力を育む
小分類	3	たくましく生きるための健康や体力づくり
主要な施策	3	地域との連携
事務事業番号	001	事務事業コード 52133001 事業開始年度 昭和 5 6 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	学校医等表彰経費
------	------	------------	----------

部 名	教育部	グループ名	学校教育G
-----	-----	-------	-------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)</p> 登別市立学校の学校医、歯科医、学校薬剤師
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)</p> 児童生徒等の健康の保持増進と保健教育の振興に貢献した者に対し、その功績を称え表彰する。 表彰区分 ~ 10年以上・20年以上・30年以上
目指す姿 (成果)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)</p> 学校保健教育充実へ貢献された方への表彰を通じ、学校保健教育の更なる充実を図る。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)</p> 登別市学校学校医等表彰規程

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	表彰者数	人	目標値	4	3	4	7	4
			実績値	4				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	57	48	56	128	65	249
合 計				57	48	56	128	65	249
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	1,322	69			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		1,322	69			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 学校保健教育の更なる充実を図るため、市が本事業を行うことは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 表彰を行うことにより、内外にその功績を表すことができる。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 長年にわたる功績を称え感謝の意を表する事業であり、事業の継続により学校保健教育の充実が図られる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 当初より、表彰状、記念品は必要最低限のものを選定している。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	児童生徒等の健康増進、保健教育の振興に貢献する事業である。
-----------	----------------------	-------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）